

置賜総合支庁における「やまがたフルーツ150周年」事業の取組みについて

置賜総合支庁では、管内市町、関係機関と連携し、プレゼントキャンペーンや首都圏での情報発信などにより、県内外への置賜産フルーツの魅力発信とともに、県内外からの観光誘客の促進に取り組んでいます。

1 これまでの取組状況

(1) 山形おきたま産フルーツ樹1本分プレゼントキャンペーン

◆事業の目的

「やまがたフルーツ150周年」「米沢牛150周年」を契機とした置賜産フルーツ及び米沢牛の魅力・知名度の向上と、置賜地域への誘客促進

(実施主体: 山形おきたま観光協議会・置賜農業振興協議会)



第1弾キャンペーン

期間: 令和7年6月6日(金)～8月10日(日)ご宿泊の方

やまがたフルーツ特別賞 (1名)	米沢牛賞 (5名)	やまがたフルーツ賞 (10名)
りんご樹1本分	米沢牛1万円相当	シャインマスカット 5千円相当

<第1弾の取組みと成果>

- 応募件数: 3千件超
- 「やまがたフルーツ特別賞」には県外の親子が当選し、置賜に再び宿泊して収穫体験を楽しんだ。りんご1本分は、親戚や友人、お子さんが通う保育園などへお裾分けいただき、当選者以外の方へのPRにもつながった。

◎ 宿泊施設の声

「お客様との会話が弾み、置賜の魅力を知っていただく機会となった」
「第2弾でも置賜に宿泊したいというお客様もいらした」

◎ 応募者アンケートより

「樹1本分のプレゼントは初めてで、それだけでも美味しいフルーツの産地だと伝わった」



(2) 県外での情報発信

- ① moreTOHOKUマルシェ(仙台市)
デラウェアの販売 (R7. 7. 26)
- ② 山形おきたまフェアin阪神梅田本店
デラウェアの試食販売 (R7. 8. 22～23)



(3) 市町の取組み

- ① 高畠町×錦糸町テルミナ「んまいものフェア」
シャインマスカットやワインの物販、ぶどうを使用したメニューの提供等 (R7. 9. 27～10. 13)
- ② 山形鉄道×沿線市町
「フルーツ150周年号プレミアム赤湯ワイン列車」
ブドウ狩り体験、車内でのワイン飲み比べ等 (R7. 9. 27)



2 今後の取組み

第2弾キャンペーンの実施

第2弾キャンペーン

期間: 令和8年1月5日(月)～3月8日(日)ご宿泊の方

やまがたフルーツ特別賞 (1名)	米沢牛賞 (5名)	やまがたフルーツ賞 (10名)
さくらんぼ 樹1本分	米沢牛1万円相当	山形県産フルーツ ジュース5千円相当

- 応募者のアンケート結果を集約・分析し、今後の事業へ活用

⇒ 置賜産フルーツを活用した関係人口・交流人口の創出を推進